

引抜試験成績書

試験試料

ALCモックス



2014年 5月 12日

マーケティング部 (東京)

1. 目的

ALCに施工したALCモックスの引抜荷重に対する抵抗特性を確認する。

2. 試験場所

茨城県筑西市

日本パワーファスニング(株)下館工場 アンカー実験室

3. 試験項目

静的引抜試験

4. 試料および試験母材

(1)試料:ALCモックス 6x90



写真1. ALCモックス6x90

(2)試験母材：クリオン製ALCパネル 100mmx150mmx600mm(厚み×幅×長さ)

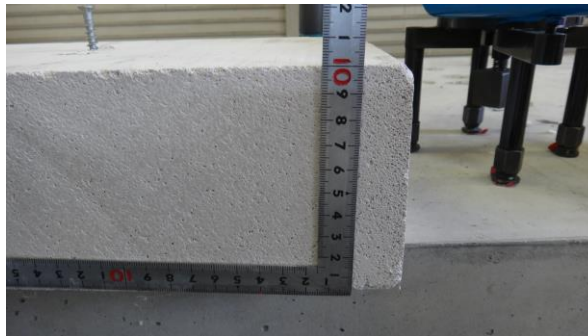


写真2. 試験母材

5. 試験機器

(1) 引張試験装置テクノテスターRT2000LD (サンヨーテクノ製)

(2) テクノテスターグラフ (サンヨーテクノ製)

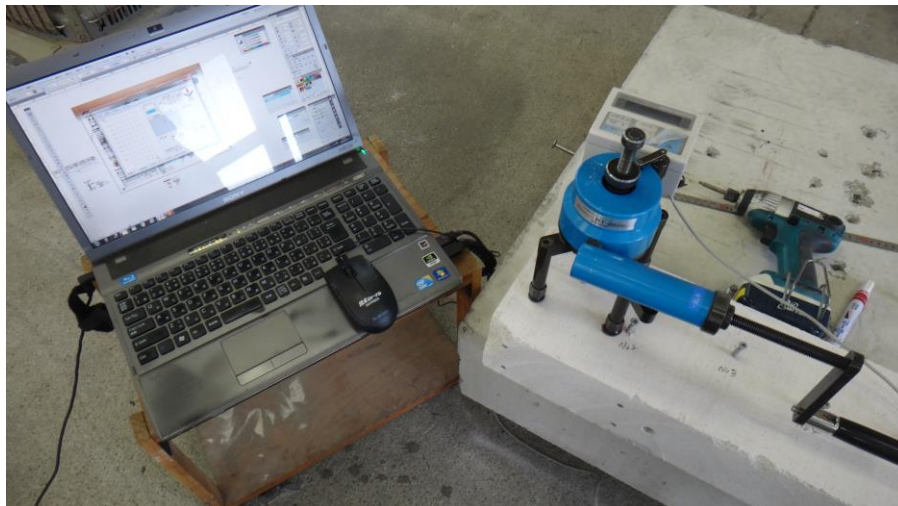


写真3 試験装置 テクノテスターRT2000LD

6. 試験手順

(1) インパクトドライバーで試料を所定の深さまでダイレクトにねじ込む（下穴無し）。
試料間距離は 100mm とした。

【注意】ねじ込む際、インパクトドライバーを強めに押し付けないと試料が空回りする。

(2) 試料頭部に引掛け治具を装着し、引抜荷重を載荷する（写真4）。

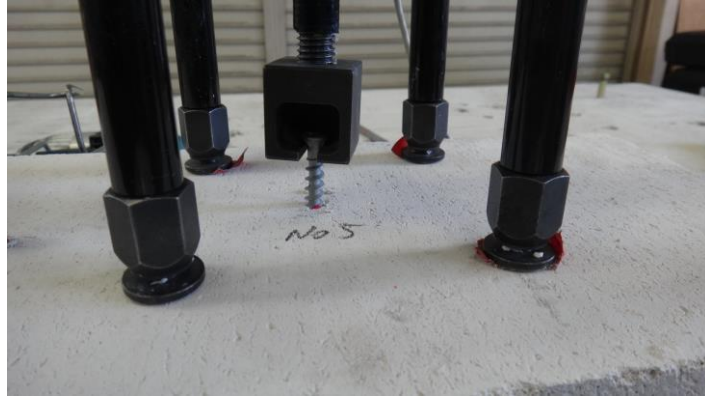
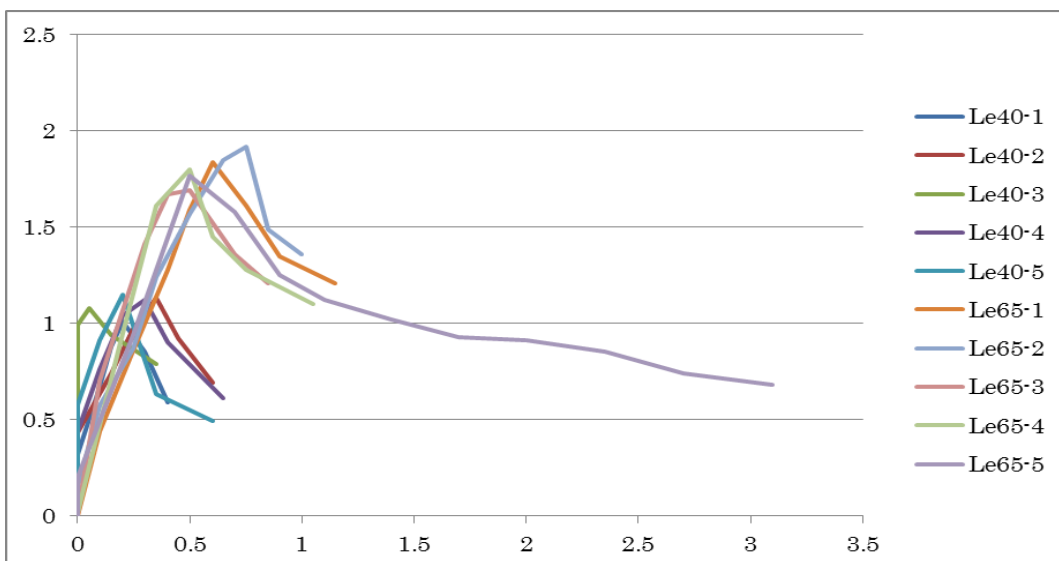


写真4. 試料と引掛け治具の接続部

7. 試験結果 最大荷重（単位 k N）

	ALC厚み 100mm	
	埋め込み 40mm	埋め込み 65mm
1	1.02	1.92
2	1.19	2.00
3	1.09	1.75
4	1.12	1.87
5	1.17	1.94
平均	1.118	1.896
最小値	1.02	1.75
標準偏差	0.068	0.094
変動係数	6.0%	5.0%
破壊形態	試料の抜け	



グラフ1 荷重変位曲線(縦軸:荷重 kN 横軸:変位 mm)



写真5. 破壊形態(試料抜け出し)例

【本書使用上の注意事項】

本書に記載のデータは全て実験値であり、保証値ではありません。

現場での母材の状態や施工精度を考慮し、十分な安全率を掛けた上でご使用ください。

8. 試験担当者

(1) 日本パワーファスニング(株) マーケティング部 (東京) 長谷部

以下余白